

それぞれの仕事の説明:

これまでの残留放射能測定

- 原爆直後の放射線サーベイ
- 1976年土壤中放射能広域調査
- 静間らの残留放射能測定

13

原爆直後の放射線サーベイ

- 原爆直後
 - 8月9日、理研・仁科博士ら広島入り
 - 8月10日、京大・荒勝教授グループ広島入り
 - 8月10日、阪大・浅田教授グループ広島入り
- 学術会議調査団（原災報、1953）
 - 山崎報告：9月3、4日、ローリッツェン検電器を車に積んで己斐-草津方面の国道で測定
 - 宮崎・増田報告：1946年1月27日～2月7日、高須地区をネイヤ型宇宙線計で測定。
 - 藤原・竹山報告：1945年9月と1948年にローリッツェン検電器で黒い雨地域を測定
- マンハッタン計画調査グループ（1946レポート）
 - 1945年10月3-7日、携帯型GM管とローリッツェン検電器で広島調査。
- Pace & Smith報告（ABCC TR 28-59）
 - 1945年10月17-18日、携帯GM管で爆心地と己斐高須地域をモニタリング

14